



1



2



4



5



3



6

- 1 9月1日～3日に開催された「千歳神社例大祭」にあわせ、「子ども神輿」の行列が各町内を練り歩きました。写真は、可愛らしい姿で元気に歩く真々地自治会の子どもたちです（9月2日撮影）。
- 2 9月9日、北ガス文化ホール全館で開催された「健康まつり」では、体力測定をはじめ健康にまつわる各種コーナーが開設。写真の薬剤師体験では、お薬のできあがりを待つ興味津々な子どもたちの表情が印象的でした。
- 3 9月10日の日の出の時刻に、新千歳空港「空の丘」空の旬間記念イベントの一つ「早朝ランウェイウォーク」が実施されました。抽選で選ばれた100人の参加者は、あいにくの雨の中でも、普段は立ち入ることのできない滑走路300mのウォーキングを意気揚々と楽しみました。
- 4 9月23日、「交通安全フェア」で初披露目となった千歳警察署のキャラクター「飲酒運転根絶戦隊・飲んだら乗れんジャー」。趣向を凝らした話の展開に、子どもも大人も大喜びでした。
- 5 9月24日、「ふるさとポケット」が開催。来場者は、15県入会による郷土料理などに舌つつみを打ちながら、ステーションを楽しみました。会場となったグリーンベルトは、青空の下、熊谷優里さん作のPRポスターの花火のようになにげわいを見せていました。（写真：お父さんと一緒の優里さん）
- 6 お父さんと一緒の優里さん

■「人のいる風景」で、木製工芸品作りに励む後藤さん取材した。工具すら既製品に頼らず、「あなたら製鉄」を学び、納得いく／＼の歯ごたえ自作する。「人の手に渡すことを重んじれば、自然と質は高まる」。一つのこと徹底してこだわりぬく方ならではの強い言葉だ。広報紙を担う者として頭が下がる。

■スポーツの秋。運動は苦手な私ですが、白いスコート姿に憧れて（あわよくば男の子にモテたいと思って）、高校では硬式テニス部に所属していました。厳しい練習に耐えた3年間で手に入れたものは、すてきな彼氏ではなく、真っ黒に日焼けした肌とたくましい二の腕。それも青春です。

棒高跳びでは過去の全国大会に4人の選手が出場している勇舞中陸上部の練習風景。在校生のあこがれの視線が向けられる中で、卒業生の前田さんが見せる跳躍は、高い秋空に吸い込まれるような美しさでした。



9月16日
青葉陸上競技場で撮影